

# 秀友新聞

発行責任者  
大橋事務長  
第6号  
発行日  
令和元年7月30日



病院HP

## ロボットスーツHAL （腰タイプ）の導入

当院は平成二十四年に歩行練習用に「ロボットスーツHAL両下肢タイプ福祉用」を導入しました。現在は「HAL-FL05両下肢タイプ自立支援用」を導入しておりますが、この度、平成三十一年三月より「HAL腰タイプ自立支援用」を導入しました（図1）。



図1

HALは脳から筋肉へ送られる動作の意思を反映した“信号”を読み取り、運動を支援し、困難であった動作が楽になり、たくさん練習が可能となります。この度のHAL腰タイプ自立支援用は、足腰の弱った方などが装着して、体幹動作や立ち座り動作などを繰り返すことにより、身体そのものの機能向上が促され、腰HALを外した状態であっても日常生活の自立度を高めることが期待されています。約三キロのコンパクトな軽量サイズにより、装着・操作が容易で場所を選ばないため、入院中のベッドサイドや各施設、高齢者の方など幅広い方が対象になると考えています。



訓練時の様子

これまでにないリハビリテーションの提供により、心身機能改善、健康寿命の延伸に寄与できればと思っております。



村井院長・小畑さん・杉原科長

## 北海道病院学会 優秀演題賞受賞

七月六日（土）にロイツン札幌で開催された第一八回北海道病院学会にて、リハビリテーション科の小畑綾香さんが、「脳血管障害患者に対する自動車運転評価の取り組み」が加速データに着目して」というテーマで発表し、見事に優秀演題賞に選ばれました。また、その功績を讃え、ますますの活躍を期待して当院でも表彰致しました。

## 8020運動について



藤原 潤 歯科部長

歯科部長の藤原です。皆さんは「8020運動」とよばれるものをご存知でしょうか？

一九八九年（平成元年）より、国と日本歯科医師会が推進している「八十歳になっても二十本以上自分の歯を保とう」という運動です。二十本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができると言われています。

歯科部長の藤原です。皆さんは「8020運動」とよばれるものをご存知でしょうか？一九八九年（平成元年）より、国と日本歯科医師会が推進している「八十歳になっても二十本以上自分の歯を保とう」という運動です。二十本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足することができると言われています。歯を抜く場合もあれば、お体の状態によってはなかなか難しいこともあります。血がさらさらになる薬を飲んでいて血が止まりにくい、糖尿病がうまくコントロールできていないと抜いた後に感染症が起りやすい、ある種の骨粗鬆症のお薬を飲んで後骨が壊死してしまうリスクが高いなど、全然関係ないように思えても実は抜歯によって高まるリスクもあります。この歯はどうすればいいんだらうかと悩むことがあれば、ぜひご相談ください。

## パークゴルフ大会

七月二十一日（日）に第二十七回となる札幌秀友会病院杯パークゴルフ大会が行われました。場所は例年同様、山口緑地パークゴルフ場。西コー스로、とても良い天気恵まれました。秀友会から二十七名が参加し、パークゴルフ手稲同好会の方を含め、全体で八十名近く参加頂きました。



藤原 理事長

## 新入職員紹介

平成が終わり、令和が始まった今年度も、医療法人秀友会に大勢の新入職員を迎えることが出来ました。看護師十三名、理学療法士三名、作業療法士一名、診療放射線技師二名、事務員二名、



新入職員 集合写真

保健師一名の計二十二名です。四月一日～四月五日までオリエンテーションを行い、現在は各現場での研修や業務を行っています。職員の成長には皆様の温かいお声がけとご協力が必要です。どうぞよろしくお願い致します。

## 安斉医師着任のお知らせ

七月一日より、脳神経外科の安斉脳神経外科医長が着任されました。次号にて詳しいご紹介をさせていただきます。よろしくお願い致します。